

Rotary



# 八尾ロータリークラブ会報

2017  
vol.56  
No.40

5/10

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



人類に  
奉仕する  
ロータリー



八尾RCバナーの主旨  
「我々のクラブは、老いも若きも  
相手を敬愛し、和気あいあい、  
楽しいクラブライフを送っている  
ことが誇りであります」

国際ロータリー テーマ

**人類に奉仕する  
ロータリー**

国際ロータリー 会長 ジョン・ジャーム

八尾ロータリークラブ テーマ

**奉仕への情熱と創意を  
積み重ね、品格を高めよう**

会長 山本 昌市

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

**The Ideal of Service  
ロータリーの根幹精神**

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 松本 進也

## 第2722回 例会 プログラム

### ▼開会「点鐘」

### ▼ロータリーソング

「国歌」「歓迎の歌」

### ▼新入会員紹介 藤田隆司会員

### ▼ロータリーの目的の唱和

### ▼ゲストの紹介

米山奨学生 陳 韋宏様

### ▼出席報告

### ▼在籍表彰

#### 会員年次表彰

在籍47年 佐野 清会員

在籍41年 松本新太郎会員

在籍33年 居相英機会員

在籍 7年 宮川 清

### ▼お誕生日お祝い

山口智士・西村 衛・小山悦治・

水野雅由・小谷逸朗会員

### ▼米山奨学金贈呈

### ▼その他の報告

### ▼会務報告

「会長の時間」「幹事の時間」

### ▼SAA報告 ニコニコ箱

### ▼卓話「私を語る」

山本 隆一・児林 秀一 会員

### ▼閉会「点鐘」

### ▼卓話予告

5/17 坂本憲治 元会長

5/24 「職業奉仕について」

第2630地区パストガバナー

服部芳樹様 (岐阜RC)

## 会長の時間

### 雑草魂

最近、一戸建て住宅で宅配ボックスを設置する家が話題になっています。ご存知の様に宅配便の留守宅の再発送で、社会問題になって

おります。また以前にアスクルという会社の配送センターの大火事がありました。手の付けようがなく、4日間燃え続けるほど広いという事でした。如何に宅配と共に、急成長しているからです。アスクルが出来て、知らぬ間に多くの文房具屋さん、関連企業は大打撃を受けました。

そこで経営をしていると売り上げや利益はもちろん顧客、製品などに目が行きがちですが競合他社について考えた事はあるでしょうか。それは同業者以外の会社です。

自動販売機が出来てタバコ屋が姿を消し、喫茶店が減り、コンビニができて自動販売機も減りました。デジカメができて写真の現像は激減、携帯電話の普及でデジカメが減り、外食産業のマクドナルドの競合はハンバーガーショップだけでなくコンビニ、うどん、牛丼等は日本ではお互いに競合します。コカ・コーラは伊藤園、大塚製薬、UCCも互いに競合他社になります。産業の突然死が、昨今叫ばれています。時

代の変化を注視していないと、意外なところからライバルが現れ、戦わずして知らぬ間に仕事を持っていかれます。

ここで話は飛びますが、踏まれても踏まれても立ち上がる「雑草」にそんなたくましいイメージを持つ人も、少なくないでしょう。雑草は、踏まれやすい道端によく生えています。雑草は他の植物との競争に弱い植物です。強い植物が生え茂るような深い森には、生える事ができません。雑草は戦略的に強い植物との競争を避けています。踏まれても立ち上がるという無駄なエネルギーを使うよりも、踏まれながら花を咲かせる事を考える方が合理的です。雑草にとって困難な逆境を積極的に利用して成功することこそが、雑草の生き方です。

私達の身の周りにいる生き物は、自然界を生き抜いているという事で全て成功者です。弱い彼らが生き残る為には、必ず戦略があります。雑草にとって戦わない事は、とても重要な戦略です。これもある意味、一つの考え方です。

IT化によって様々な業務が機械化されて仕事がなくなり、外資が来て市場を荒らされ、あらゆる業種にその波はやって来るでしょう。振り返れば歴史的進歩としてとらえますが、その間多くの会社が姿を消していることとなります。現在の競合他社もつかめないうちに10年後、20年後の競合を予測出来るはずありません。

会社を取り巻く環境と市場の動向を整理し、未来に向けての判断を間違えないようにしたいものです。大切な事は「自分自身を見失わない生き方」だと思います。

雑草にとって大切なことは、立ち上がることで強い植物との競争でもありません。大切な事は「種」を残す事です。ただこの目的に対して、最大限で合理的な努力をしています。戦いに勝つ事にこだわるよりも、争わないように勉め、後退しているように見えても力を温存し、好意と友情を深め、ひいては良好な人間関係を周囲

に築くこととなります。まさにRCの精神に共感するものがここに有ると思います。

## 幹事報告

▼三宅会員が亡くなりました。27日に通夜、28日に告別式が営まれます。

▼本日PM3:00より、クラブ会員研修会を3Fで行います。

▼27日に四和会が開催されます。

▼3日から春のRYLAが開催されます。

▼次週5月3日は祝日で、例会はお休みです。次回例会は5月10日です。また5月2日は事務局代休です。

## その他の報告

▼青少年奉仕委員会・

吉田 法功 委員長

5月3～5日に春のRYLAが開催されます。当クラブからも14名が参加します。

## 卓 話

「RCでいかに成長するか」

▼松本 新太郎・元会長

よく「ロータリーは人を育てる場」と言われますが、育ててくれるのはRCという「器」ではなく、そこに集まる会員の皆さんだと思います。会費を払いRCに所属しているだけではもちろん、何の成長も期待できません。やはり例会に出席し事業にも参加することで、いろんな人たちと交わり、経験を積み、勉強させてもらうのです。

皆さんも入会しているような先輩、同期、後輩に出会ってこられたことでしょう。中にはとても大きな影響を受けた人物がおられるかもしれません。ただ、その素晴らしい先輩は、永遠にはおられません。だんだん高齢になり、退会される方もあれば、お亡くなりになる方もあります。

ではそういう「師」と仰ぐ人を失った後は、どうするか。もちろん新しい師を探し求めてもいいのですが、あなた自身も年齢を重ねていきます。その間、次々に若い世代も入会してきます。ということは自然の流れで、次はあなたが誰かの

師となれるよう努力していくことも求められます。

これは会社でも同じで、いつの日か絶対に次の社長へバトンを渡さねばなりません。そのため優秀な後継者を育てておくことも、社長の重要な仕事の一つです。

ロータリーでも、先輩から受け継いだ知恵を順送り、次の世代へと伝えていくことが大切です。特に単年度制ですから、いくら素晴らしい人格者でも会長の椅子に座ってられるのは一年限りです。そのため次々と新しいリーダーを発掘し、養成していくことが求められます。

要するに、いつまでも「クラブから何を得られるか」ばかりを考えてはダメで、いずれ「クラブのため、後輩のために、自分は何ができるか」を自問する必要があります。

入会2、3年目になると次の新入会員が入会してくるので、先輩として面倒を見てあげなくてはなりません。そして5年目、10年目ともなれば立派な中堅ロータリアンです。少しは貢献も考えなくてはならないはず。「これまでお世話になってきたこのクラブに、少しでも恩返しをしよう」。これがいわゆる「クラブ奉仕」です。

5大奉仕のうちの一つであるこのクラブ奉仕に取り組むことで、あなた自身もきっと、また一段と成長できるはずです。

また「役職が人を育てる」こともあると思います。皆さんもこれから先、もし何かの役職を頼まれた時には「自分が成長できるチャンスだ」と前向きにとらえ、少し背伸びをしてでもぜひ、チャレンジしてください。

ところでRCで成長していくには、クラブ内や他クラブにでも、目標にするロータリアンがおられるなら、その方の良い所を真似て取り入れるのもいいでしょう。「あんな人間になりたい」と一歩でも近づけるよう、コツコツと努力を積み重ねたいものです。

例会でもできれば毎週、成長していきたいものです。そのためには、できるだけ数多くの人

たちと交わることでしょ。時には挨拶するだけで終わることもあるかもしれません。しかしその挨拶から、何かが始まるかもしれません。

さて少し視点を変えてクラブ全体のことで申しますと、会員一人ひとりが成長していく中で、クラブに関しても「5年たったら、5年分成長しているRC」であってほしいと願います。「5年たったら5年前とあまり変わらないRC」では、少し残念です。下手をすると「5年前より、つまらなくなったRC」に成り下がる危険性もあります。

魅力あるクラブ作りを実現するには、自分自身が成長するのはもちろん、クラブ全体の成長も考える必要があります。たとえば5年間に籍した人は、少なくとも5年分は成長してほしいと願います。それが結局は、一人ひとりの品格を高め、クラブ全体の品格も高めることにつながっていきます。

私が地区ガバナーの経験から学んだことを、一つだけご紹介いたします。「地区へ出向した経験のない方はぜひ一度、地区のロータリー活動を体験してみてください」。八尾RCにはもちろん素晴らしい方がたくさんおられますが、81クラブが集まる国際ロータリー第2660地区には、もっと多くの素晴らしい方々がおられます。地区の委員会などに出向することは、そうした数多くの方々との出会いの可能性を広げてくれます。

一度地区に出てみれば、あなたをもう一段高い所に引き上げてくれる人との出会いがそこに待っています。ぜひ勇気を出して一歩、踏み出してみることをお勧めします。

そしてもう一つ。ロータリーで学んだことを、知識として頭の中に持っているだけでは、ただの宝の持ち腐れです。やはりそれを、自分自身の行動に反映させていくことが大切です。まわりの人たちに伝え、受け継いでいくためにはやはり、自分の言葉や行動として表現することが重要です。

そしてまた、人から吸収するため、聞く耳を持

ち続けることも非常に重要です。人の意見や忠告を聞き入れられないようでは、成長は期待できません。独りよがりな人間にとどまるだけです。

さてここで少し話は変わりますが、近年のRCの傾向と、これからのRCの方向性について考えてみたいと思います。皆さん感じておられると思いますが、このところのRCは、わが八尾RCはもちろん、RI全体がどんどん「緩い」方向へ向かっています。

たとえば会員資格についても、職業分類の枠を超えて専業主婦でも正会員として認められるようになり、出席率もだんだん緩和される方向にあります。そして昨年の規定審議会ではついに例会の回数まで、クラブの裁量で減らすことが可能になりました。このようにRCの敷居が目に見えて低くなっていく現状を見てみると、危機感を覚える方も少なくないと思います。

かつてRCといえば、選ばれた人たちしか入会できないステータスのある集団でした。それが時代とともに他にも様々な団体が登場する中、RCの存在価値も相対的に低下しています。

そのような現状でも会員増強だけに目を奪われ「誰でもOK」「なんでもあり」といった調子で、まるで「安売りバーゲン」が加熱していくような状況に陥ってはいないでしょうか。もしこのまま値下げのスパイラルが続けば、ロータリーの将来像はどうなるのでしょうか。

そうした懸念をお持ちの方も数多いと思いますが、一方では「せっかく自分が入会したこのRCを、少しでもさらに良い形にして、次の世代へと受け継いでいきたい」と考える方も少なくないはずですが。

そのためには、どうすればよいか。いろいろ可能性はあると思いますが、一つはやはり「できる限り自分の人格を高めようと、努力していくこと」です。どんどん安易な方向へ流れていく風潮に身を任せているだけでは、間違いなく自分も楽な方へ行ってしまいます。しかしそこ

であえて自分を律し、さらなる高みをめざす気概を持つことが大切です。

近年だんだんとルーズになるRCの危機的な状況を逆にチャンスととらえ「その流れに逆らって成長してこそ、本物になれる」と開き直るのも、いいかもしれません。なかなかしんどいとは思いますが、深刻に考え込まず、たとえば「毎週の例会で、何か一つでいいから成長しよう」と心がけるのもいいと思います。

その毎週一つの積み重ねが、やがて1年、5年、10年と積めれば、必ずや大きな違いになります。そんなことは何も考えず、無意識にロータリーライフを過ごしてきた人との差は、きっと歴然でしょう。

さあ皆さんもできることから少しずつ、仲間とともにもう一段上をめざしてみませんか。その気持ちさえあればこのRCは、あなたにとりきつと素晴らしい場所になることでしょう。

ところでこの時期になるとRCは毎年、次年度に向けた動きが本格的に始まります。次年度は一つ、大きなチャンスが八尾RCに巡ってきます。地区ガバナーが主催する「春のRYLA」のホストクラブを、八尾が務める予定です。RYLAとは、次世代のリーダーを養成する、とても価値ある事業です。

この機会をピンチととらえるか、チャンスととらえるかは、皆さん次第です。「えらい大変なのが回ってきた！」と逃げ腰で対処するのか、あるいは「これをクラブ活性化の一つのきっかけにしよう」と前向きに取り組むのか、によって結果が大きく変わってきます。

どうせやるなら楽しく精一杯やった方が、得られるものも大きいはずですが。出来る限りのことをしてあげれば、若者たちもきつとたくさんのことを学んでくれることでしょう。そしてその若者たちから、私たちが学ばせてもらうことも数多くあるはずですが。

せっかくの機会ですから、このようなチャンス

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

に積極的に関わっていくことで、RCに在籍する醍醐味を、一人でも多くの会員に味わっていただければうれしく思います。

以上とりとめの話でしたが、少しでも皆様へのヒントになれば幸いです。何か一つでも取り入れていただき、それが皆様の成長へとつながれば、うれしい限りです。

### ニコニコ箱

▼山本(昌)会長 三宅会員のご冥福をお祈り申し上げます。本日、卓話、松本PGご足労をおかけいたします。

▼田中副会長 三宅会員のご冥福をお祈りします。松本パスタガバナー本日、卓話、宜しく申し上げます。

▼山陰幹事 松本さん卓話楽しみにしております。

▼佐々木名誉会員 いつもご無沙汰してすみません。バッジ忘れ。例会欠

席お詫び。

▼佐野会員 三宅さんご冥福祈ります。松本PG卓話楽しみに。本日研修会よろしく。

▼松本会員 本日の卓話よろしく申し上げます。

▼中西(啓)会員 松本さん、本日の卓話をよろしく！

▼池尻会員 三宅ひろっちゃん、そんなに急いでどうするねん。無理にRC入会させて、負担かけ後悔しています。小生まだ暫くこの世にいますが、ひろっちゃん天国で遊んでいて下さい。そちらで又いっぱい呑みまひよ。

▼寺坂・小谷・西村会員 本日の卓話楽しみにしております。

話楽しみにしております。

▼川田会員 松本さん、卓話をよろしく申し上げます。

▼吉本会員 三宅会員いろいろとありがとうございました。

▼濱岡会員 三宅会員のご冥福をお祈り致します。松本会員、本日の卓話楽しみにしています。

▼長竹会員 松本さん、卓話楽しみです。成長させて下さい。

▼吉田会員 宮川さん、松井さんありがとうございました。

▼児林会員 例会欠席お詫び。

4月合計額 371,000円  
年度累計 2,900,100円



### ■ 出席報告

月日	会員数	出席	(内出席規定適用免除者)	出席率	メイクアップ	確定出席率
4/12	58	40	7	75.47%	2	79.25%
4/19	58	44	8	81.48%		
4/26	57	39	8	73.58%		